

## 教育目標

自ら考え主体的に学ぶ生徒  
明るく思いやりのある生徒  
健康でよく働く生徒

学校だより「岩瀬ヶ丘」



第 4 号

平成30年5月28日発行

須賀川市立第二中学校

☎75-2910

発行責任者：校長 高崎則行

## 1位7種目、2位8種目、入賞36種目 躍進!!支部陸上大会

5月10日(木)、鏡石町の鳥見山陸上競技場で行われた中体連岩瀬支部陸上競技大会で、本校選手は1位7種目、2位8種目を含む36種目で入賞を果たしました。昨年度を上回る好成績は、まさに「躍進」という言葉を想起させるものでした。



こう書きますと、結果の善し悪しを第一に取り上げている印象を与えるのではないかと思います。決してそうではありません。好結果につながった要因が2つあったと考えています。

一つは、新学期前から始めた特設陸上部の練習での、顧問団の熱心な指導と生徒の充実した練習ぶりです。他校に転出した教員も3月末まで指導に当たってくれました。鈴木香奈先生(仁井田中)に声をかけると、本当に喜んでくれていました。また、2、3年生の中には、昨年度の大会終了後に立



てた目標をしっかり念頭に置いて練習し、大会に臨んだ選手も少なくなかったようです。

もう一つは、須賀川二中生としての自覚の高まりです。「私は『須賀川二中の生徒です』と胸を張って言える」という言葉が、どれほどの生徒の念頭にあったかはわかりません。しかし、生徒たちの表情や振る舞いを見ると、一人一人にそういう自覚が感じられたのです。



### 優勝者の紹介(県大会出場権獲得)

#### 【男子】

1年100m 角田 煌翔①

2年奨励1500m 富士原 優②

(注)奨励種目は県大会がありません

共通走高跳 佐藤 諒③

低学年4×100mR

角田 煌翔① 車田 彪流①

渡邊 勝人② 庄島 唯人②

#### 【女子】

3年100m 野中 美月③

共通100mH 菊地 美衣③

共通砲丸投 村上 晶③



ことをたいへん嬉しく思います。しかし、もう一歩で1位だったなあ、ほんの0コンマ何秒かでもう一つ順位を上げられたなあ、なんて徐々に考えてしまうのが人の常なのでしょうか。私は、「質のよい悔しさが残った陸上大会」と総括して教職員に報告しました。大会後、悔しそうな表情のままだった生徒にもそう言葉をかけてあげたいと思います。



## 岩瀬支部陸上大会その他の入賞者

### 【男子】

1年100m	2位	車田 彪流①
2年100m	3位	庄島 唯人②
3年100m	3位	松川 侑矢③
共通200m	3位	深谷 勝永③
1年1500m	7位	佐藤 優輝①
2年奨励1500m	2位	面川虎太郎②
2, 3年1500m	6位	小室 涼③
共通3000m	2位	名越 巧③
共通110mH	3位	深谷 皆斗②
同	5位	生田目藍斗②
共通走幅跳	8位	小野寺優舞③
共通砲丸投	7位	安部 竜空③
共通4×100mR	第2位	松川侑矢③ 須藤颯斗③ 小野寺優舞③ 深谷勝永③
四種競技	2位	橋本祐介②

### 【女子】

1年100m	3位	佐々木望愛①
同	6位	添田 和愛①
2年100m	2位	関根 奈々②
同	4位	石井 愛莉②
3年100m	6位	小野寺蒼衣③
共通200m	3位	原 瑞 姫③
共通800m	7位	佐藤 玲美③
共通走高跳	4位	吉川 衣舞③
共通走幅跳	3位	薄井 彩花③
同	8位	有我 由宇②
共通砲丸投	4位	村田 叶実③
低学年4×100mR	3位	熊田愛永② 佐々木望愛① 石井愛莉② 添田和愛①
共通4×100mR	2位	小野寺蒼衣③ 原瑞姫③ 菊地美衣③ 野中美月③
四種競技	2位	舞木 愛梨③
同	5位	柴原奈々果③

## ひと味違うぞ！ 二中生

登校時間帯、学校前の横断歩道の所に、今年は常時3名以上の職員が立ってくれているので、私は少し足を伸ばして別の所で生徒の登校状況を見守ることにしました。そのときはレジ袋を持って行き、ゴミ拾いも行おうとしています。レジ袋がないときは勘弁してもらおうときもあるのですが、ゴミをそのままにして通り過ぎると、後ろめたい気持ちにもなります。ちなみに、私が学校に持ち帰ったゴミは用務員さんが片付けてくれています。

さて、先週のある日、私がゴミを拾おうとかがんでいきますと、私を追い抜いた男子生徒が前方のゴミを拾って私の持っていたレジ袋に「はい」と言って入れてくれました。



そういえば、昨年4月には、私が拾ったゴミを「私が持って行きます。」と受け取ってくれた女子生徒もいたことを思い出しました。このときはレジ袋を用意していなかったため、この娘は自分の手が汚れるのも厭わずにです。

須賀川二中の校舎内にゴミが落ちたままになっているのを全くと言っていいほど見たことがありません。校庭の隅の方ではごく稀に見つけることもあります。通学路や地域生活の場ではどうでしょうか。子どもたちの意識の変化を期待しています。

## ことばの力①「正しい練習」

解説者は、何という人だったのでしょか。平昌オリンピックの女子スケート・パシュート競技で日本チームが金メダルを獲得した時、解説者がこう言ったのです。

「彼女たちは、次の北京オリンピックまで『正しい練習』を続けて行ってくれることでしょ。」

私の耳は、「正しい練習」という言葉に敏感に反応していました。それから「正しい練習」とは、どんな練習を言うのだろうと考えてはきたものの、まだ納得できる答えを見いだせないうままです。しかし、「正しい練習」を続けている期間は、「正しい生き方」をしている期間でもあるのではないかと考え、それを手がかりに、とりあえず『正しい練習』を次のように考えてみました。

①実現可能な目標を立て、②強い気持ちで目標に向き合い、③最良と信じる練習方法で、④正しい動きができていのかどうか確認しながら、⑤何度も何度も繰り返すこと

フィギュアスケートの羽生結弦選手にしても、女子スピードスケートの小平奈緒選手にしてもコメントが含蓄に富んでいて感動させられます。この人たちが正しい練習に没頭していることは疑いの余地がなく、正しい生き方をしているからこそその名言なのかもしれません



この学校だよりは、本校 HP からご覧いただけます。